

2018年度商社リーグ 第2回代表者会議 議事録

日時	10月22日(月)19:30-21:30
会場	伊藤忠商事本社5階会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	三井物産/福田

議題 内容

目次	1 金田会長講義	<出席者名簿> 役員会 金田会長、北川、高橋 伊藤忠商事 平野、中井、永浦 日鉄住金物産 原田、野村 三井物産 浅井、福田 日本ユニシス 三橋、齊藤 住友商事 黒田、西山 JFE商事 織田、岡 丸紅 石澤、富田 双日 高田、新野 岩谷産業 中西 阪和 石野、長澤、山本 蝶理 小磯、勝本 兼松 杉山、高橋 豊田通商 平手、齋藤 伊藤忠丸紅鉄鋼 薄井、鈴木 三菱商事 小谷、豊田 * 議事録上はMSIと記載
	2 Whyの3段活用を踏まえた議論	
	3 Why How Whatを用いたリーダー論	
	4 事務連絡	

総括 1 対応事項 内容 期日/担当

①		
②		
③		
④		
⑤		

2 決定事項 内容 期日/担当

① 三菱商事へのチームペナルティ①	9月29日(土)住商戦でのパンツ不揃い⇒【T警告なし・勝ち点-1・罰金なし】
② 三菱商事へのチームペナルティ②	9月29日住商戦での人数不足⇒【T警告なし・勝ち点減点なし・1万円の罰金】
③	
④	
⑤	

3 情報共有及び注意喚起事項 (役員会等からの連絡) 内容 期日/担当

① 代表者会議に出席するにあたって	自チームに関するペナルティ、提出物等の状況、試合不可日、及び、前回の会議議事録の内容等を把握した上で会議に臨むこと	
② 定期報告	詳細割愛(添付資料参照のこと)	
③ チームデータ更新	今季のチームデータ更新は12月7日(金)が最終締め切り日	12月7日/各社
④ みらい平グラウンドの責任者	代表者名簿に登録された5名の中から選出された責任者が当日の対応を行う	
⑤		

4 意見交換及び審議事項 (会議での議論事項) 内容 期日/担当

①		
②		
③		
④		
⑤		

5 講義及びその他 内容 期日/担当

① Whyの3段活用を踏まえた議論	何故サッカーなのか、何故会社のチームなのか、何故商社リーグなのかを各自深掘すること
② Why How Whatを用いたリーダー論	リーダー、マネージャー、フォロワーの概念を意識し日々の運営に従事すること
③	
④	
⑤	

内容 1 金田会長講義(役員会/金田会長)

- ・ 現時点で11月中に入れ替え戦も含め、全ての試合が終わる予定。これはここ10年程で最も早いペースであり、主幹事並びに運営側に感謝したい。
- ・ 一方で台風が来た場合の想定が甘い。延期になる場合、リーグ全体でどのような影響が出るのか確り把握したうえで、提案して欲しい。

2 Whyの3段活用を踏まえた議論

- ・ この一年を通して3つのWhy、何故サッカーなのか、何故会社のチームなのか、何故商社リーグなのかを切り口に何度か議論してきた事を説明。(ex. OP会議、合宿)
- ・ 本会議でも、各人他チームの人とペアになり議論。以下、議論を踏まえ相手の言葉の中で、各人の印象に残ったところ。
- ・ 丸紅/富田: 阪和が商社リーグ1部昇格を目標にしていると聞いた。チームとして具体的な目標を持ち、情熱を持って運営している点が印象的であった。(富田-長澤間会話)

2018年度商社リーグ 第2回代表者会議 議事録

日時	10月22日(月)19:30-21:30
会場	伊藤忠商事本社5階会議室
出席チーム	下記参照
欠席チーム	なし
議事録	三井物産/福田

議題

内容

- ・ 阪和/長澤:大学のOBチームがある中で、新しい出会いを求め会社のチームでサッカーをやっている点所が印象的であった。(富田-長澤間会話)
- ・ 兼松/杉山:同期のつながりを意識して、会社チームへの入部を決めたと聞き、自身と重なる所があった。(杉山-齊藤間会話)
- ・ ユニシス/齊藤:蝶理としてのPrideをかけて戦えるから、商社リーグを戦っているところが理由が明確で印象的だった。(杉山-齊藤間会話)
- ・ 商事/小谷:豊通は商社リーグが主な活動となっており、商社リーグ一つに絞っている分情熱と一体感がある。(小谷-齋藤間会話)
- ・ 豊通/齋藤:商事がチームとして感動をテーマに活動をしていると聞き、大変印象深かった。(小谷-齋藤間会話)

3 Why How Whatを用いたリーダー論

- ・ 金田会長より、サイモンシネック氏の言葉を参考にリーダー論の解説。以下概要。
- ・ Why→How→Whatの順を意識し、組織の枠組みを超えながら最適解を模索し続けるのがリーダーである。
- ・ マネージャーは枠組みの中で最適解を模索し続ける。フォロワーはリーダー、マネージャーを確りサポートし続けなければならない。
- ・ 商社リーグに属しているからには、誰しもがリーダー、マネージャー、フォロワーの何れかに属して欲しい。
- ・ 代表者会議に出席するにあたっては、各チーム内で起こっている事(自チームに課せられるチームペナルティや提出物及び各種申請の期限遅れ・不備等)、自チームの申請した不可日、前回の会議議事録の内容を確りと把握しておくこと。
- ・ 以上を踏まえ先程と同じベアで議論。以下、各人の印象に残った点。
- ・ 阪和/石野:フォロワーにすらなれていない時があるので、そこは最低限の義務として精度を上げていきたい。
- ・ 双日/高田:会社の中ではリーダーよりマネージャーの方が多い。それではいつリーダーになるのかが疑問。海外駐在は各人がリーダーになれる大きなチャンスなので、確り有効活用したい。
- ・ 住商/西山:各自、各場でリーダー、マネージャー、フォロワーとしてのValueを発揮していくのが重要。
- ・ 岩谷/中西:自社にはリーダー、マネージャーの何れもないと思う。フォロワーになるだけではなく、全体を考え行動していかなければならない。
- ・ 伊藤忠/永浦:迷惑を掛けている事が多く、現状フォロワーにすらなれていない事がある。まずはフォロワーを追求しリーダーを目指す。
- ・ 日鉄住金物産/野村:リーダー、マネージャーとして行動する時、フォロワーの事を考えるのもかなり重要な事ではないのか。
- ・ JFE/岡:最低限フォロワーにはならなければならない。一つ一つ経験しながら、最後までDoする事が可也重要である。

4 事務連絡(北川役員)

- ① 三菱商事に対するチームペナルティ
 - ・ 9月29日(土)のリーグ戦(三菱vs住商)にて、三菱側のユニフォームパンツが不揃いであったことについて、運営要綱別紙Ⅲ11及び2013年度の過去事例に従い【チーム警告なし・勝ち点-1・罰金なし】として取り扱う。
 - ・ また、上記の試合において、試合開始時に三菱側の人数が9人しかいなかったことについて、運営要綱7D及び別紙Ⅲ12に従い、【チーム警告なし・勝ち点減点なし・1万円の罰金】として取り扱う。
- ② 岩谷参加者状況関連
 - ・ 岩谷においては、これまで自社グループ外の選手の出場が多かった事、及び、今後、自社グループ内の選手を増やしていくことを役員会に対して表明していた事を踏まえて、2018年度のリーグ戦参加者情報を、2018年9月末及び11月末に役員会に対して個別に報告することになっていた。
 - ・ 現時点で9月末分の報告がなされていない為、今週末迄に役員会に報告する事に決定。
- ③ 幹事からの報告
 - ・ 副幹事:添付クモの巣グラフを中心に説明。特記事項は特になし。提出物の点数が低い会社が散見されるので、より良い運営の為意識して欲しい。
 - ・ 主幹事:添付資料を基に説明。以下特記事項。
 - ・ MCであるMISIがマネージャーズミーティングに遅れる事態が発生。事前連絡があり、且つMC業務を確りと行ったことにより、得点には影響なし。
 - ・ 残り試合数は1部で残り3試合、2部で7試合。
- ④ 補足事項
 - ・ チャンピオンズカップも含めた今季のチームデータの更新は12月7日(金)が今季の最終締め切り。各チーム要注意。
 - ・ 10月27日(土)の試合が台風で中止になった場合は、11月24日(土)に変更。中止にならなければ、11月24日(土)は練習試合を行う予定。
- ⑤ みらい平グラウンド関連
 - ・ 主幹事から「みらい平グラウンドの責任会社」に割り当てられたチームにおいては、代表者名簿に登録されている5名の中から、試合当日の「グラウンド責任者」を選出する。「グラウンド責任者」はグラウンド利用開始前及び終了後の管理人に対する挨拶及び料金の精算等を行う。なお、各チームにおいては、選出したグラウンド責任者を主幹事等に事前に連絡する必要はない。

以上